

平成30年度春日井市立小中学校特定事業主行動計画に係るアンケート結果について

春日井市教育委員会学校教育課

令和元年7月10日

現行の計画に基づき、教職員への諸制度の周知や環境の整備についての現状を把握するため、市内全小中学校（平成30年度の53校）へのアンケートを実施した

考察

定期退校日の設定、休暇取得の促進、時差勤務制度の周知、出産関連の制度や申請手続の案内及び苦情窓口についての周知は全ての学校で行われている。教職員が、職場や家庭での各々の責任を果たしつつ仕事と生活の調和をはかり、一人ひとりがその能力を十分発揮できるような業務改善を伴った働き方改革について、さらに具体的な方法で取り組んでいく必要がある。

1 妊娠中及び出産後における配慮について

- (1) 妊娠中及び出産後の女性職員に対し、県教委発行の「教職員の子育てサポートブック」を活用し、産前・出産・産後の休暇・休業等の制度について周知をしていますか。

該当教職員へ対し

年度	周知している	周知しているものもある	あまり周知していない	周知していない	対象となる教職員がいない
H30	44	3	0	0	6

- (2) 妊娠中の教職員への配慮や業務分担等について、職場全体でサポートする体制がとれていますか。

サポート体制が

年度	とれている	とれている部分もある	あまりとれていない	とれていない	対象となる教職員がいない
H30	42	1	0	0	10

- (3) 出産、子育て等の状況を把握し、児童手当等の必要な申請手続き、その書類等の案内をしていますか。

案内が

年度	できている	あまりできていない	できていない
H30	53	0	0

2 育児休業等を取得しやすい環境の整備等について

- (4) 新規職員研修、管理職研修、職員会議等で「仕事と子育ての両立」「男女ともに教職員が育児に参加すること、育児休業等を取得することは当たり前である」等について啓発をしていますか。

啓発を

年度	している	している部分もある	あまりしていない	していない
H30	45	8	0	0

3 時間外勤務の縮減について

- (5) 月1回以上定期退校日を設ける等をして、教職員の定期退校を促していますか。

定期退校日を設ける等を

年度	している	していない
H30	53	0

- (6) 教職員が月80時間以上の時間外勤務をした場合、教職員に対し聞き取りを行い、必要に応じ面接指導の受診を勧める等の対応を行っていますか。

対応を

年度	している	あまりしていない	していない	対象となる教職員がいない
H30	34	0	0	19

4 休暇の取得の促進について

- (7) 計画的な年次休暇取得についての働きかけや、年次休暇の連続取得を促進していますか。

働きかけ、促進を

年度	している	あまりしていない	していない
H30	53	0	0

5 多様で弾力的な働き方について

- (8) 時差勤務制度について周知していますか。

教職員に対して

年度	周知している	周知していない
H30	53	0

6 職場優先の環境や固定的な性別役割分担意識等の是正の取組について

- (9) 新規職員研修、管理職研修、職員会議等で、特定事業主行動計画の主旨・方針に基づき、働き方への意識改革に取り組んでいますか

意識改革に

年度	取り組んでいる。	まあまあ取り組んでいる。	あまり取り組んでいない。	取り組んでいない。
H30	49	4	0	0

- (10) 子育てのために認められた休暇等が取得しにくい環境やセクシャル・ハラスメント等に対する苦情については、県教委や市教委へ申し出るよう各教職員へ周知をしていますか。

教職員へ対し

年度	周知している	周知していない
H30	53	0